

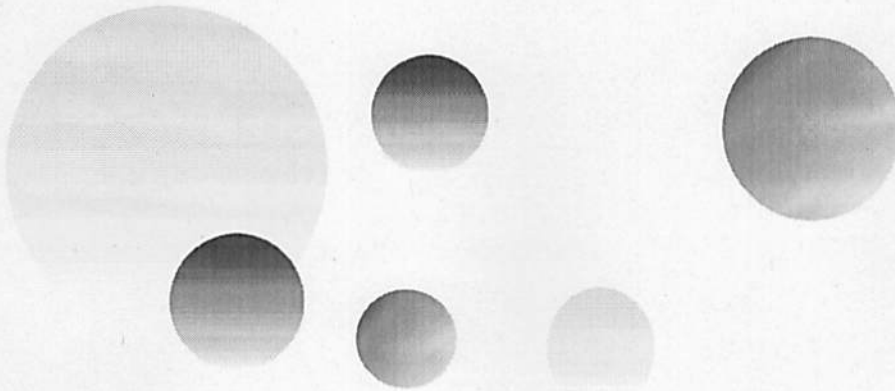
北海道版道徳教材



～見つめ直そう ふるさと北海道
見つめてみよう 自分の心～

小学校高学年用

教師用解説



平成24年3月
北海道教育庁学校教育局義務教育課


目次

はじめに	p 1
北海道版道徳教材について	p 2
活用の仕方について	p 3
1 「世界自然遺産『知床』	p 4
2 「アイヌの人たちの伝統的な楽器『ムックリ』」	p 6
3 北方領土「色丹島」	p 8
4 「コンサドーレ札幌 元サッカー選手 曾田 雄志さん『自分らしく、やり抜く』」	p 10
5 「タイガとココア」	p 12
6 「新渡戸稲造『太平洋の橋になりたい』」	p 14


はじめに

道内の各学校においては、児童生徒の実態を踏まえ、家庭や地域と連携を図りながら、道徳教育の充実に努めていただいているところです。

北海道教育委員会では、本道の道徳教育の一層の向上を図ることを目的とした「道徳教育総合支援事業」を実施し、その取組の一つである「教材活用事業」において、北海道の特色を生かした道徳教育の教材の開発に取り組んでまいりました。

このたび、各学校における道徳教育の充実の一助として、児童生徒が自分たちの住んでいる北海道のよさを改めて見つめ直したり、自分自身を見つめ、夢や希望をもって努力したりすることができるようにと願い、道内の豊かな自然や文化、北海道にゆかりのある偉人や著名人の方々の一部ではありますが、写真を取りまとめ、ポスター版の教材を作成し、北海道版道徳教材『「はあと  ふる』～見つめ直そう ふるさと北海道、見つめてみよう 自分の心～』として、道内の小・中学校、特別支援学校小・中学部、中等教育学校前期課程に配布することとしました。

本教材の作成に当たっては、写真の発掘、選定、提供等において、様々な機関・団体や個人の皆様の御協力をいただきました。心から感謝申し上げます。

各学校においては、この「はあと  ふる」を児童生徒の豊かな心をはぐくむための教材の一つとして、校内に掲示したり、道徳の時間等で用いたりするなどして、積極的に御活用いただくよう御期待申し上げます。

平成24年3月

北海道教育庁学校教育局義務教育課長

梶 浦 仁

◆◆ 北海道版道徳教材について ◆◆

□教材名 「『はあと ふる』

～見つめ直そう ふるさと北海道 見つめてみよう 自分の心～

※ ネーミングについて

本道の子どもたちが、ふるさと北海道に誇りと愛着をもち、自分自身の心と向き合いながら、夢や希望をもって、努力して生きていくことを願い、

- ・自分たちの住んでいるふるさと北海道のよさを改めて見つめ直すことの意味を「ふるさと」の言葉から「ふる」に込め、
- ・自分自身の「心（はあと）」を見つめ、「心（はあと）」が満ち足りている（「full」）ことの意味を「はあと」と「ふる」に込め、「はあと ふる」としました。

□趣旨

児童が自分たちが住んでいる北海道のよさを改めて見つめ直したり、自分自身を見つめ、夢や希望をもって努力したりすることができるよう、道内の豊かな自然や文化、北海道にゆかりのある偉人や著名人の写真を取りまとめた教材を作成

- ・配布することを通して、各学校における道徳教育の充実のための一助とする。

□内容

- ・ポスター6枚

◆小学校高学年用 ※低学年や中学年の道徳の時間等で使用することも可能です。

「世界自然遺産『知床』」

「アイヌの人たちの伝統的な楽器『ムックリ』」

「北方領土『色丹島』」

「コンサドーレ札幌 元サッカー選手 曾田 雄志さん『自分らしく、やり抜く』」(※)

「タイガとココア」(※)

「新渡戸稲造『太平洋の橋になりたい』」

(※) 北海道教育委員会では、道内の小・中学校を対象に北海道在住の著名人の方を道徳教育の講師として派遣し、御自身の体験に基づく感動的な講話をしていただく「子どもの心に響く道徳教育推進事業」を実施しています。本ポスターでは、曾田雄志さん、山口良雄さんの2名の講師の方の講話のポイントを紹介させていただきました。

- ・ポスターを入れるためのフレーム6枚
(各ポスターをフレームに収めて使用してください。)
- ・教師用解説6編

◆◆ 活用の仕方について ◆◆

～ 教師用解説の見方 ～

○「ポスターについて」

ポスターに使用されている写真の説明を記述しています。

【概要】

ポスターの下段に掲載している説明を示しています。

【解説】

ポスターの説明で触れていない補足等の解説を示しています。

○「活用場面例」

ポスターの具体的な活用場面の例を記述しています。

○道徳の時間で

関連する道徳の内容に応じて、導入や終末など、活用が考えられる場面例を示しています。

また、本教材を中心教材として活用することも考えられます。

なお、※では、ポスターで示している内容項目の他に活用が考えられる内容項目を示しています。

○各教科等で

道徳の時間の他に各教科等での活用の場面例を示しています。

■心のノートとの関連

ポスターと関連する心のノートのページを示しています。

■読み物資料との関連

ポスターと関連する文部科学省（文部省）が発行する読み物資料のタイトルを示しています。

世界自然遺産「知床」

教師用解説【小学校高学年用】

ポスターについて

【概要】

「知床」は、平成17年7月、その自然の価値が認められ、世界自然遺産に登録されました。「知床」は、平成17年7月、その自然の価値が認められ、世界自然遺産に登録されました。知床では、魚の一部は、海にすむ鳥やアザラシ・トドなどに、また、川をさかのぼるサケ・マスは、森にすむ鳥やヒグマなどに食べられます。このような関係によって、知床の海、川、森はつながっています。



【解説】

「知床」には、ヒグマが食べ残したサケが、植物の栄養分となるなど、海と陸の食物連鎖を見ることが出来る貴重な自然環境が残っています。

※写真は、毎日新聞社から提供していただきました。

活用場面例

○道徳の時間で

内容項目「3-(2) 自然の偉大さを知り、自然環境を大切にする。」

- ・導入-ポスターを提示し、感想を交流するなどして、自然の偉大さに触れさせる など
- ・終末-ポスターを提示し、教師が説明するなどして、自然環境を大切にしようとする意欲を高める など

※その他の関連する内容項目

「3-(1) 生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。」など

○各教科等で

・社会-我が国の国土の環境についての学習において、ポスターを提示し、自然環境について考えさせる など

・理科-生物と環境の学習において、ポスターを提示し、自然環境について考えさせる など

・総合的な学習の時間-環境問題を学習課題とした調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高める など

■心のノートとの関連

小学校5、6年生用 p.62～77 生命を愛おむ

■読み物資料との関連

「失われゆく緑」(道徳教育推進指導資料(指導の手引)3 平成5年文部省 p.46～49)

小学校低・中学年及び高学年の内容項目との関連

- 小学校低学年「3-(2) 身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。」
- 小学校中学年「3-(2) 自然のすばらしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切にする。」
- 中学校「3-(2) 自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心を持ち、人間の力を越えたものに対する畏敬の念を深める。」

○「小学校低・中学年及び中学校の内容項目との関連」

本教材と関連する低・中学年及び中学校の道徳の内容項目を示しています。

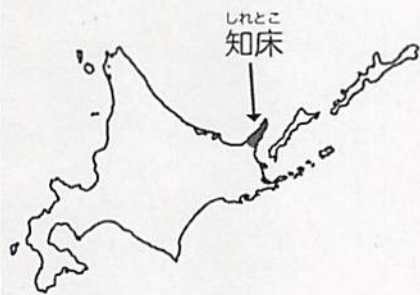
(本教材は、小学校高学年を対象にしておりますが、小学校低、中学年及び中学校においても、それぞれの児童生徒の発達の段階に応じて工夫して活用することができます。)

授業以外の活用方法について

- ・校内に常時掲示し、いつでも児童が目にするようにする。
 - ・道徳教育やふるさと教育に関する子どもたちの作品と共に校内展示会を開催する。
 - ・道徳教育推進週間の期間に、展示コーナーを設置する。
- ことなどが考えられます。



提供 毎日新聞社



しぜん いだい し しぜんかんきょう たいせつ
 [自然の偉大さを知り、自然環境を大切にする。]

世界自然遺産「知床」

「知床」は、平成17年7月、その自然の価値が認められ、世界自然遺産に登録されました。知床では、魚の一部は、海にすむ鳥やアザラシ・トドなどに、また、川をさかのぼるサケ・マスは、森にすむ鳥やヒグマなどに食べられます。

このような関係によって、知床の海、川、森はつながっています。

世界自然遺産「知床」

ポスターについて

【概要】

「知床」は、平成17年7月、その自然の価値が認められ、世界自然遺産に登録されました。「知床」は、平成17年7月、その自然の価値が認められ、世界自然遺産に登録されました。知床では、魚の一部は、海にすむ鳥やアザラシ・トドなどに、また、川をさかのぼるサケ・マスは、森にすむ鳥やヒグマなどに食べられます。このような関係によって、知床の海、川、森はつながっています。



【解説】

「知床」には、ヒグマが食べ残したサケが、植物の栄養分となるなど、海と陸の食物連鎖を見ることができ貴重な自然環境が残っています。

※写真は、毎日新聞社から提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

内容項目「3－(2) 自然の偉大さを知り、自然環境を大切にする。」

- ・導入－ポスターを提示し、感想を交流するなどして、自然の偉大さに触れさせる など
- ・終末－ポスターを提示し、教師が説明するなどして、自然環境を大切にしようとする意欲を高める など

※その他の関連する内容項目

「3－(1) 生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。」など

○ 各教科等で

- ・社会－我が国の国土の環境についての学習において、ポスターを提示し、自然環境について考えさせる など
- ・理科－生物と環境の学習において、ポスターを提示し、自然環境について考えさせる など
- ・総合的な学習の時間－環境問題を学習課題とした調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高める など

■ 心のノートとの関連

小学校5、6年生用 p 62～77 生命を愛おしむ

■ 読み物資料との関連

「失われゆく緑」(道徳教育推進指導資料(指導の手引) 3 平成5年文部省 p 46～49)

小学校低・中学年及び中学校の内容項目との関連

- 小学校低学年「3－(2) 身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。」
- 小学校中学年「3－(2) 自然のすばらしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切にする。」
- 中学校「3－(2) 自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心を持ち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。」



提供 アイヌ民族博物館（白老町）

「郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。」

アイヌの人たちの伝統的な楽器「ムックリ」

ムックリは、弁をならして口の中でひびかせる「口琴」と呼ばれる楽器の一種です。ムックリの伝統的な演奏は、自然の中の音をいろいろまねて組み立てられています。

アイヌの人たちの伝統的な楽器「ムックリ」

ポスターについて

【概要】

ムックリは、弁をならして口の中でひびかせる「口琴」と呼ばれる楽器の一種です。ムックリの伝統的な演奏は、自然の中の音をいろいろまねて組み立てられています。

【解説】

アイヌ文化は特定の専門家によって受け継がれたものではなく、それぞれの地域や家庭で受け継がれてきました。現在、アイヌ文化振興法が制定され、文化の継承に関心が高まっています。



※写真は、アイヌ民族博物館（白老町）から提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

内容項目「4－(7) 郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。」

- ・導入－ポスターを提示し、身近な地域の伝統と文化について親しみをもたせる など
- ・終末－ポスターを提示し、教師が説明するなどして、優れた伝統を継承することに意欲を高める など

※その他の関連する内項項目

「3－(3) 美しいものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつ。」
など

○ 各教科等で

- ・社会－第6学年における歴史学習において、ポスターを提示し、アイヌの人たちの伝統的な文化について関心を高める など
- ・総合的な学習の時間－アイヌの人たちの歴史や文化等を学習課題として調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高める など

■ 心のノートとの関連

小学校5、6年生用 p 104～107 郷土や国を愛する心を

■ 読み物資料との関連

「土笛と土器」(道徳教育推進指導資料(指導の手引)4 平成6年3月文部省 p 40～43)
「人間をつくる道」(小学校道徳 読み物資料集 平成23年3月文部科学省 p 118～123)

小学校低・中学年及び中学校の内容項目との関連

- 小学校低学年～「4－(5) 郷土の文化や生活に親しみ、愛着をもつ。」
- 小学校中学年～「4－(5) 郷土の伝統や文化を大切にし、郷土を愛する心をもつ。」
- 中学校～「4－(8) 地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬と感謝の念を深め、郷土の発展に努める。」



撮影 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター准教授 富士田 裕子さん



[郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。]

北方領土「色丹島」

北海道に連なる北方領土は、我が国の固有の領土です。その北方領土の一つである色丹島は、なだらかな丘陵が広がる美しい島です。

北方領土「色丹島」

ポスターについて

【概要】

北海道に連なる北方領土は、我が国の固有の領土です。その北方領土の一つである色丹島は、なだらかな丘陵が広がる美しい島です。

【解説】

北方領土は我が国の固有の領土であり、現在ロシア連邦に不法に占拠されています。北方領土を「ふるさと」とする元島民の方も多く、色丹島を含む四島返還は、国民の悲願です。



※写真は、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター准教授 富士田 裕子さんに提供いただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

内容項目「4－(7) 郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。」

- ・導入－ポスターを提示し、感想を交流するなどして、郷土に対する親しみをもたせる など
- ・終末－ポスターを提示し、教師が説明するなどして、ふるさとを大切にしようとする意欲を高める など

※その他の関連する内容項目

「3－(2) 自然の偉大さを知り、自然環境を大切にする。」など

○ 各教科等で

- ・社会－我が国の位置と領土の学習において、ポスターを提示し、北方領土について理解を深めさせる など
- ・総合的な学習の時間－北方領土を学習課題とした調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高める など

■ 心のノートとの関連

小学校5、6年生用 p104～107 郷土や国を愛する心を

■ 読み物資料との関連

「立志の人～山川健次郎」(小学校道徳 読み物資料集 平成23年3月文部科学省 p114～117)

小学校低・中学年及び中学校の内容項目との関連

- 小学校低学年～「4－(5) 郷土の文化や生活に親しみ、愛着をもつ。」
- 小学校中学年～「4－(5) 郷土の伝統や文化を大切にし、郷土を愛する心をもつ。」
- 中学校～「4－(8) 地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬と感謝の念を深め、郷土の発展に努める。」



提供 北海道フットボールクラブ(株)



自分の特徴を知って、悪い所を改めよい所を積極的に伸ばす。

コンサドーレ札幌 元サッカー選手 曾田 雄志さん
「自分らしく、やり抜く」

曾田さんは、道内の学校の道徳の時間などで、「自分を見つめて、何が得意で、何が不得意かを考え、
勇気をもってチャレンジし、最後までやり抜くことが大切です。」と子どもたちに伝えています。

コンサドーレ札幌 元サッカー選手 曾田 雄志さん 「自分らしく、やり抜く」

ポスターについて

【概要】

曾田さんは、道内の学校の道徳の時間で、「自分を見つめて、何が得意で、何が不得意かを考え、勇気をもってチャレンジし、最後までやり抜くことが大切です。」と子どもたちに伝えています。

【解説】

曾田さんは、プロになってから、試合に出場できず、自分を見つめて何が得意で何が不得意かを理解した上で、今できることを一生懸命取り組んだ結果、試合に出場できるようになりました。



※写真は、北海道フットボールクラブ（株）から提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

内容項目「1－（6） 自分の特徴を知って、悪い所を改めよい所を積極的に伸ばす。」

- ・導入－ポスターを提示し、かつてプロサッカー選手として活躍した曾田さんについて知ることを通して、これまでの自分と照らし合わせる など
- ・終末－ポスターを提示し、教師が説明するなどして、よい所を積極的に伸ばそうと意欲を高める など

※その他の関連する内容項目

「1－（2） より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。」など

○ 各教科等で

- ・体育－保健領域で心の健康についての学習において、ポスターを提示し、心と体は互いに影響し合っていることを理解させる など
- ・総合的な学習の時間－健康や運動を学習課題とした調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高める など

■ 心のノートとの関連

小学校5、6年生用 p 32～35 自分を育てる

■ 読み物資料との関連

「勇太への宿題」（道徳教育推進指導資料（指導の手引）1 平成3年文部省 p 67～70）

小学校中学年及び中学校の内容項目との関連

- 小学校中学年～「1－（5） 自分の特徴に気付き、よい所を伸ばす。」
- 中学校～「1－（5） 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。」



ていきょう くしろ しどうぶつえん
 提供 釧路市動物園
 ひだり みぎ
 (左がタイガ、右がココア)

せいめい し じ た せいめい さんちよう
 [生命がかけがえのないものを知り、自他の生命を尊重する。]



「タイガとココア」

くしろ しどうぶつえん やまぐちえんちよう どうない がっこう どうとく じかん とう
 釧路市動物園の山口園長は、道内の学校の道徳の時間などで、「2頭の
 トラの子ども (タイガとココア) は、命の大切さを教えてくれました。」
 と子どもたちに伝えてつたしています。

「タイガとココア」

ポスターについて

【概要】

釧路市動物園の山口園長は、道内の学校の道徳の時間で、「2頭のトラの子ども（タイガとココア）は、命の大切さを教えてくれました。」と子どもたちに伝えています。

【解説】

山口園長が動物の生きる力に学んだことは、「光り輝いているのは生きている時、命は死んで輝かない、戻らない」ということです。



生後39日目の「タイガ」(左)と「ココア」(右)

※写真は、釧路市動物園から提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

内容項目「3－(1) 生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。」

- ・導入－ポスターを提示し、「タイガとココア」について知らせることにより、生命の大切さについて考えさせる など
- ・終末－ポスターを提示し、教師が説明するなどして、生命を大切にしようとする意欲を高める など

※関連する内容項目

「2－(2) だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。」など

○ 各教科等で

- ・理科－生物と環境についての学習において、ポスターを提示し、生命について考えさせる など
- ・総合的な学習の時間－健康や生命を学習課題とした調べ学習を行う際に、ポスターを提示し、課題追究への意欲を高める など

■ 心のノートとの関連

小学校5、6年生用 p 64～77 生命を愛おしむ

■ 読み物資料との関連

「二ひきのカエル」(小学校道徳 読み物資料集 平成23年3月文部科学省 p 94～97)

小学校低・中学年及び中学校の内容項目との関連

- 小学校低学年～「3－(1) 生きることを喜び、生命を大切にすることを心をもつ。」
- 小学校中学年～「3－(1) 生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にする。」
- 中学校～「3－(1) 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。」



しょうぞう ほっかいどうだいがくふぞくとしょかん
所蔵 北海道大学附属図書館

たか もくひょう た きぼう ゆうき どりょく
[より高い目標を立て、希望と勇気をもつてくじけないで努力する。]

に と べ い な ぞう たい へい よう はし
新渡戸稲造 「太平洋の橋になりたい」

さつぼろのうがっこう げんほっかいどうだいがく まな こくさいれんめい じむきょくじちやう つと
新渡戸稲造は、札幌農学校（現北海道大学）などで学び、国際連盟の事務局次長を務めました。
「太平洋の橋になりたい」という高い志をもち、国際平和のために努力を続けました。

新渡戸稲造「太平洋の橋になりたい」

ポスターについて

【概要】

新渡戸稲造は、札幌農学校（現北海道大学）などで学び、国際連盟の事務局次長を務めました。「太平洋の橋になりたい」という高い志をもち、国際平和のために努力を続けました。

【解説】

新渡戸稲造は、58才の時に国際連盟の事務局次長となって、世界の国々の教育や文化の向上に向けた審議会を発足させるなど、青年の頃に抱いた目標を実現させました。



※写真は、北海道大学附属図書館から提供していただきました。

活用場面例

○ 道徳の時間で

内容項目「1－(2) より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。」

- ・導入－ポスターを提示し、新渡戸稲造について知っていることについて交流し、夢や目標をもつことについて考えさせる など
- ・終末－ポスターを提示し、教師が説明するなどして、目標に向かって努力することの大切さについて考えさせる など

※その他の関連する内容項目

「4－(7) 郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。」など

○ 各教科等で

- ・社会－第6学年の我が国の歴史や先人の働きについての学習を行う際に、ポスターを提示し、理解を深めさせる など
- ・特別活動－学級活動において、ポスターを提示し、希望や目標をもって生活することについて考えさせる など

■ 心のノートとの関連

小学校5、6年生用 p16～19 自分を育てる

■ 読み物資料との関連

「ヘレンと共に－アニー・サリバン－」

(道徳教育推進指導資料(指導の手引) 1 平成3年3月文部省 p49～52)

「見えない世界を科学する－湯川秀樹の心－」

(道徳教育推進指導資料(指導の手引) 5 平成7年3月文部省 p40～43)

小学校低・中学年及び中学校の内容項目との関連

- 小学校低学年～「1－(2) 自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行う。」
- 小学校中学年～「1－(2) 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる。」
- 中学校～「1－(2) より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。」

【写真提供者(機関)及び協力者】

大森司 紀之さん(北海道大学)

富士田 裕子さん(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター)

曾田 雄志さん(北海道フットボールクラブ(株))

山口 良雄さん(釧路市動物園)

毎日新聞社

アイヌ民族博物館(白老町)

北海道大学附属図書館

北海道版道徳教材

「はあと  ふる」

～見つめ直そう ふるさと北海道

見つめてみよう 自分の心～

小学校高学年用 教師用解説

平成24年3月発行

発行 北海道教育庁学校教育局義務教育課